編集後記

★ この世を 謳歌して満開　日本人の好むソメイヨシノ
温暖化にて　100 年後 九州地区では 櫻観不可と危惧種

3 月 24 日に高知・熊本で開花宣言され、櫻前線が北上し、日本列島縦断のスタート開始。三寒四温を繰り返しながら 4 月 1 日には　関西地区でも開花宣言。この世を謳歌するかのように櫻が満開。此処数年 毎年大阪城公園＆造幣局にお花見に行っているが「あと何回　独歩いて 観櫻できるか」と感じる 今日この頃。今年も水上観光船と自分で歩いて散策できて感謝・感激。大阪・春の風物詩である「造幣局の通り抜け」は初日（4 月 5 日）のため二分咲きであった。運よく今年はソメイヨシノと八重桜が同時に観賞できた。約 560 ㍍の並木道に 142 品種。今年は一品種仲間入り。石川県の天然記念物「火打谷菊櫻」だが蕾硬し状況。最も好きな櫻は『鬱金櫻』で 咲き始めは淡い黄緑色、散り行く過程で薄紅色へ変化していく為、つつましやかな色を讃えて 別名「美人櫻」と呼ばれている品種。

施設入所者も　好天に恵まれた 6 日（日）お花見日和。朝霧小学校校庭を散策。DC こころでも　稲美町「櫻の森公園」に出かけ観櫻トライブを楽しまれたとの報告。櫻花を愛で良い思い出づくりができ喜んでもらえたのではないか。

〈大阪城公園〉

〈造幣局〉

〈上の丸〉

処が　日本全國で親しまれているソメイヨシノであるが　冬の平均気温が 此処 100 年間で 1.23 度上昇しており、このまま温暖化が進めば“休眠打破”が無くなり、鹿児島では約 30 年後にはソメイヨシノが咲かなくなるかもしれないと危惧される。そんな中、暑さに強い野生の櫻「ツクシヤマザクラ」に注目され、代わりに苗木を植えて育ててはどうかという活動も行われ始めた。

★ 119 番通報　動画で状況掌握　明石市消防局　新システム運用開始

2024 年明石市消防局管内において救急出動は 18533 件と過去最多。その内、軽症搬送が 53.2%と報告。特に深夜のタクシー代りの利用は辞めてもらいたいものです。

神戸市・小野市に続き、明石市消防局は 2 月から 119 番通報者にスマートフォンで現場の様子を撮影、送信してもらうシステム「Live119」の運用を開始。リアルタイムに通報現場を確認することで、詳細な情報を掌握が可能。また 動画は現場へ向かう部隊にも共有されるため、適切な指示を出すことができ、より正しい救命処置や出動体制の効果が期待される。

同システムは位置情報の掌握にも優れており、自転車で走行中、近くに目印のない田圃の畦道で転倒し、身動きの取れなくなった通報者の早期発見に繋がったケースもあった。現場の状況を早期に掌握することで活動が正確になると強調している。良い取り組みなので是非全市で救急搬送の活用時に広めて欲しいものです。

世の中に 絶えて櫻の なかりせば
春の心は のどけからまし

（文責　MMY）